

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	5
事業名	農産物加工処理センター経費	会計	款	項	目
		一般	6	1	3
施策	5 賑わうまち	課名	産業課		
	5-1 働きがいのあるまちをつくる	係名	産業振興係		
	5-1-1 農業の振興				
主要施策	③地域特産物の開発				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	農産物の加工を通じて、町内産農産物の消費拡大及び地産地消の拡大を進めます。
事業内容	自家用みそづくり講習会・・・農産物の消費拡大及び加工の普及啓発を図ります。 (三重北農業協同組合営農指導員の協力)			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)	
	1	自家用みそづくり講習会参加者数	25	23	30	人	→	30	
2									
3									
4									
5									
			平成29年度(決算)		平成30年度(決算)		平成31年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B					560	1,199	1,241		
財源内訳	直接事業費 A				560	209	251		
	うち一般財源				560	209	251		
人件費(千円) B					0	990	990		
内訳	一般職員(人・千円)				0	0.15	990	0.15	990
	臨時職員(人・千円)				0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	C削減の余地が大きい
総合評価	V 民間・NPO(民間企業やNPO、自治会などで代替可能である)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	施設の利用頻度は低調しており、顕著となっている。
②H30年度に実施した取り組み	町主催の自家用みそづくり講習会を2月25日から28日までの4日間を通して実施した。	④今後の改善計画	社会情勢の変化や消費者ニーズに適合しなくなり、有効な施設利用が見い出せないことから、施設のあり方について関係者も含め協議する。